



奄美市立朝日小学校 学校だより

ヨフタが丘

令和7年7月18日発行



光り輝く朝日っ子

児童数：614人
教職員数：47人【校訓】
大志

世界の平和に貢献し、人類に奉仕する大志をもって人となれ人、人となせ人、母校よ永遠なれ

子供の自己肯定感を高める夏へ

本日、子供たちは1学期の学びの成果とともに学校を後にし、それぞれの夏の学びに出発しました。各家庭でどのような環境をつくり、どのような関わりをするかで、子供の成長の傾きが変わります。

日本財団が令和元年11月に発表した第20回18歳の意識調査では、「自分を大人だと思う」等の質問6項目全てが参加9カ国中、日本が最下位でした。この結果が公表されて以降、子どもたちの自己肯定感を高める教育が求められ続けています。子供の自己肯定感を高めるためには、自ら選んだり、決めたりして取り組み、失敗等も経ながらも取り組み続け、自分なりの達成感を得ることが大切になります。その際、周りの大人の適度な厳しさと前向きな関わりが欠かせません。

夏休みは、保護者の保護の下、子供が自由に過ごし、好きなことにも挑戦できる時間です。子供自身が自分で選択し、方法や時間を決め、体験を積み重ねることができます。例えば、虫が好きな子は、昆虫採集や観察に夢中になったり、探究的に研究したりするのもいいです。本が好きな子は、毎日読書ざんまいもいいです。絵が好きな子は絵画コンクールへの挑戦もあります。楽器やスポーツが好きな子は、練習に明け暮れてもいいです。ゲームが好きな子はプログラミング制作を行うのもいいです。親子でのアウトドア体験や博物館見学なども家族の笑顔が容易に想像できます。好きなことに夢中に取り組める夏休みであってほしいと思っています。子供時代に自分で決めて、取り組んだ経験が「自信」を育んでいきます。

また、「いいものをつくるには いいものを見ろ」と本田宗一郎は言っています。夏休みは、学校を離れて、様々な「本物」「いいもの」を見る経験を積むことができます。そこでの感動や対話（人や物との）は、「もっとこうなりたい。」「こんなことをしてみたい。」という主体性を引き出してくれます。

夏休み中に、取り組んだことや蓄えてきた思いを様々な形で持ち寄り、2学期に学校で伝え合うことで、互いの個性を認め合う関係をつくることができます。また、「表現」する喜びを体感することにつながります。自分で決めて取り組んだ体験や探究したことを表現することが自信につながり、自己肯定感醸成につながっていくと思います。さあ、子供も大人も成長の夏へ！



【もしもに備えた訓練の着衣水泳】



【満開のアサガオ：1年生】



【玄関のアゲハチョウ】

■ 明日から夏休み～安全で楽しい夏休みを～

児童が待ちに待った夏休みが明日から始まります。

約40日という長期の休みに入り、この夏休みでしか味わうことのできない体験活動やお盆(八月踊り等)などの地域行事に参加する児童も多いと思います。

児童が安全・安心で充実した夏休みを過ごすために、とくに以下のことに注意していただき、お子様と話題にされてください。

- (1)水難事故に気を付けましょう。(児童だけで川や海へはいかない。)
- (2)交通ルールを守り、交通事故に合わないようにしましょう。
- (3)SNS等の情報機器の取り扱いには十分注意しましょう。

大きな事故や病気等が発生した場合は、学校へ御連絡ください。

緊急連絡先 朝日小学校 0997-52-1194

【朝のやくそく】

- 早起き・朝ごはんを心がける。
- 午前10時までは遊びに行かない。
- ラジオ体操などに進んで参加する。

【昼のやくそく】

- 子どもだけで校区外に行かない。
- 知らない人にはついていかない。
- だれもいない家では遊ばない。

【夕方・夜のやくそく】

- 夕方6時までに帰宅する。
- 保護者同伴でも10時には帰宅する。

■ ようこそ小さな先生たち～朝日中体験学習～

7月9日(水)・10日(木)の2日間、朝日中学校3年生7人の生徒が、職場体験学習として本校で学習しました。実際に授業に参加したり、児童の靴箱清掃や図書司書の手伝い、緑化活動を行ったりするなど日頃私たち職員が児童と行っている仕事を体験しました。

また、昼休みでは、後輩の児童と仲よく遊ぶなど、小さな先生として活躍しました。

【体験学習に参加して…生徒の感想】

○4年1組であった算数の授業のお手伝いをさせていただきました。2けたの筆算の授業で、教えられるか不安でしたが、何とか教えることができました。貴重な体験をありがとうございました。



■ 奄美の文化に親しんで～家庭教育学級～

7月12日(土)の家庭教育学級で親子での三味線教室を行いました。

用 隆也先生を講師に招いて、基礎的な三味線の弾き方を親子で学習しました。初めて三味線を弾く児童もいて慣れない手つきで三味線を弾く児童もいましたが、用先生の丁寧な指導のおかげで楽しみながら活動することができました。奄美の文化を味わう学習となりました。



【今後の主な行事予定】

7/22	火	教育相談月間（～31日） サマーアイソングリッッシュスクール 水泳記録会練習（～23日）	13	水	学校閉庁日（～15日）
			19	火	理科作品名付け会(奄美川商ホール)
24	木	校内水泳記録会(記録申告)	21	木	出校日
8/3	日	あまみ祭声かけ運動	◎7/19～7/31 水難事故防止強調週間		
11	月	リフレッシュウィーク（～17日）	※夏休みの作品関係は、出校日に提出します。		